

TREC-OP4

TREC OPTION PART

この度は弊社製品<TREC-OP4>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。この製品はTREC-ATXの比率を任意に調整できる製品です。必ずTREC-ATXと合わせて使用して下さい。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い！ 本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

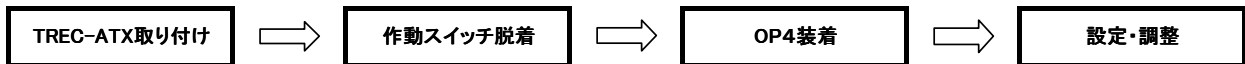
⚠️ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品は電子スロットルの制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合がございますので十分慎重に取り扱い下さい。なを何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

⚠️ 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温度もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさせて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

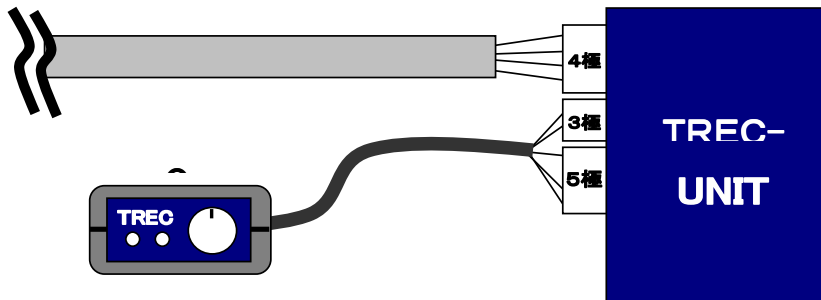
【取り付け手順】 TREC-OP4の取り付け手順です。



【取り付け方法】

- OP4を取り付ける前に、TREC-ATXの状態にて正常に作動していることを確認のうえ作業をおこなって下さい。

- ⚠️ 注意！ ● 取り付け作業はキースイッチを抜いてから数分間はおこなわないで下さい。(完全に電源がOFFになるまで)
 - キースイッチを抜いても数分間電源がOFFにならない車両がある為(一部車両は5~6分)
 - 電源がOFFにならない状態で作業をおこなった場合は車両ECUが『エラー認識』してしまうことがあります。
- 取り付け作業はバッテリーをはずさずにおこなって下さい→バッテリーをはずした場合は(アイドリング学習)が必要な場合があります。
- 接触不良等がある場合、正常にエンジンが吹けあがらない、エンジンチェック点灯等の状況が出てしまいます。この場合専用の機器しかエンジンチェックの点灯は消せないことがあります。十分注意して作業をおこなって下さい。



- ① TREC-ATXの作動スイッチをUNITよりはずして下さい。
- ② UNITの10極カプラーへOP4の10極を差し込んで下さい。
- ③ 現在の設定<2・4>を<3・4>をONへ変更して下さい。
*ディップスイッチを下にするとONです。

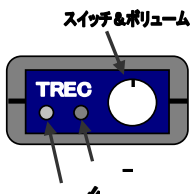
注意！ 設定ミスをするとうエンジンチェックが点灯して走行不能になる場合があります。調整は慎重におこなって下さい。

- ④ 運転の操作の妨げにならぬよう、配線をまとめて下さい。本体は水、熱のかからない場所に固定して下さい。
- ⚠️ 注意！ ● 配線がアクセルペダルと接触すると大変危険です。細心の注意をはらって下さい。

【調整方法・作動確認】 取り付け終了後、下記の設定をおこなって下さい。

<コントローラーの調整>

UNIT、コントローラーを完全に固定してから調整をおこなって下さい。



- スイッチ&ボリュームを押すごとに ノーマル⇄TREC の切り替えが出来ます。
- TRECはアクセルOFF状態およびアクセル開度の大きい状態では作動しません！
 - 作動状態は緑LEDの点灯状態により判断出来ます。(緑LEDが点灯している時に作動)
- OP4によりTRECの作動比率の大きさを調整出来ます。(31段クリック調整/1クリック約0.5%変化)
 - min方向へ回すと作動比率が小さくなります。
 - max方向へ回すと作動比率が大きくなります。
- 走行フィーリング、燃費等を考え、最適のボリューム位置を設定して下さい。

【トラブルチェック】

<アイドルング不調>

- アクセルOFFにて緑LEDが点灯していませんか？<STボリュームの再調整>を参考に再調整して下さい。
- 取り付け作業時にバッテリーをはずしてしまった時はアイドルング学習が必要です。カーディーラー等にて確認して下さい。

<エンジンチェック点灯、吹けあがらない>

- ディップスイッチの設定を確認して下さい。
- 配線の接触・配線位置を再確認して下さい。
- コントローラーのボリュームをmin方向へ調整して下さい。

<作業中のミス等にてエンジンチェックが消えない場合>

- カーディーラー等の専用機器のある工場にてエンジンチェックランプを消してもらって下さい。
- バッテリーを20～30秒はずすことにより消える車両が多くあります。注意！この場合アイドルング学習が必要な車両があります。
- 正常状態にて走行し、3～5回走行ーエンジン停止を繰り返すと自動的に消える車両が多くあります。(参考)